

---

令和3年度  
予算案の概要

---



# 目 次

1	予算編成について.....	1
2	予算概要.....	1
3	予算規模.....	2
4	一般会計予算.....	3
	歳入.....	3
	歳出・款別.....	8
	歳出・性質別.....	10
	市債・基金残高の状況.....	13
5	主な事業.....	15
6	特別会計予算.....	19
7	企業会計予算.....	20
8	新型コロナウイルス感染症対策.....	21
9	廃止・縮小した事業.....	22
	【参考】会計別市債・基金残高の状況.....	23

※表及びグラフ内の金額並びに増減率等は、表示単位未満四捨五入により、合計が一致しない場合があります。

# 1 予算編成について

## ■ 予算編成の基本的な姿勢

新型コロナウイルス感染症が日本経済に深刻な影響を及ぼす中、市税においては、市民税の課税額は景気の落ち込みから減少が見込まれ、固定資産税も軽減措置が講じられたことなどを踏まえ、大幅な減収が予想されます。普通交付税においては、原資となる国税4税が減収し、また令和2年度で本市の合併算定替えの特例措置が終了するため、減少が予想されます。

歳出については、全国的にみられる社会保障関連経費や公共施設の長寿命化等の経費が増加傾向にあります。これらの要因の財源を確保するため、基金の取崩額や市債の発行額が増加となっています。

令和3年度予算は、地域の経済活動を支え、地域資源を有効に活用する施策を最優先とし、元気な中野市の実現に向けた内容としました。また、高品質の行政サービスを低コストで提供することはもちろん、施策遂行に対する市民の満足度の向上、費用対効果にも心掛けました。

# 2 予算概要

令和3年度は、第2次中野市総合計画前期基本計画の6年目、また、第2期中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略の2年目となります。引き続き、当市の特徴を活かし、目指す姿である「住みよさで選ばれるまちへ」の実現に向けて、各種施策をより効率的かつ効果的に展開していく必要があります。

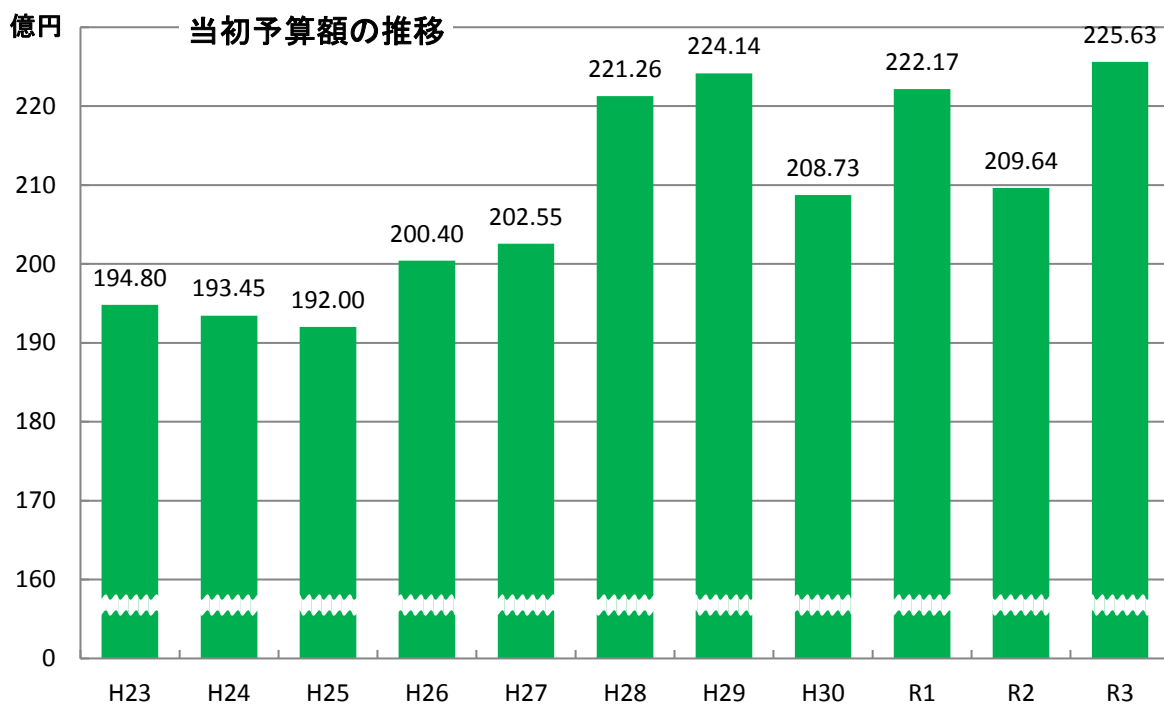
中野市が「安心・子育て、農業王国、経済活性、交流・人材のふるさと」として、さらに発展するために、地域経済の回復と強靱化、部局間等の連携による総合的な事業の展開、効率的な行財政の運営、市民への説明責任と共有を基本方針とした予算としました。

### 3 予算規模

#### ■ 一般会計予算

# 225億6,300万円

前年度当初比 15億9,900万円の増加 (107.6%)



#### ■ 特別会計予算 (6会計の合計)

# 101億7,510万8,000円

前年度当初比 7,781万円の増加 (100.8%)

#### ■ 企業会計予算 (下水道事業・水道事業会計 収益的支出と資本的支出の合計)

# 54億7,054万7,000円

前年度当初比 1億2,746万円の増加 (102.4%)

## 4 一般会計予算

### 歳入

(単位：千円、%)

款	令和3年度		令和2年度		差引増減額 A-B	前年度対比 A/B
	A	構成比	B	構成比		
1 市税	5,948,200	26.4	6,071,100	29.0	△ 122,900	98.0
2 地方譲与税	235,000	1.0	239,590	1.1	△ 4,590	98.1
3 利子割交付金	7,000	0.0	8,000	0.0	△ 1,000	87.5
4 配当割交付金	19,000	0.1	19,000	0.1	0	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	12,000	0.1	17,000	0.1	△ 5,000	70.6
6 法人事業税交付金	14,000	0.1	0	0.0	14,000	皆増
7 地方消費税交付金	991,200	4.4	999,000	4.8	△ 7,800	99.2
8 ゴルフ場利用税交付金	7,000	0.0	7,000	0.0	0	100.0
9 環境性能割交付金	12,300	0.1	16,000	0.1	△ 3,700	76.9
10 地方特例交付金	232,000	1.0	37,000	0.2	195,000	627.0
11 地方交付税	4,905,000	21.7	5,224,000	24.9	△ 319,000	93.9
12 交通安全対策特別交付金	6,200	0.0	5,300	0.0	900	117.0
13 分担金及び負担金	96,471	0.4	98,289	0.5	△ 1,818	98.2
14 使用料及び手数料	245,376	1.1	258,153	1.2	△ 12,777	95.1
15 国庫支出金	2,181,404	9.7	1,904,737	9.1	276,667	114.5
16 県支出金	1,343,580	6.0	1,366,697	6.5	△ 23,117	98.3
17 財産収入	64,480	0.3	65,153	0.3	△ 673	99.0
18 寄附金	700,100	3.1	350,100	1.7	350,000	200.0
19 繰入金	1,528,208	6.8	1,784,268	8.5	△ 256,060	85.6
20 繰越金	200,000	0.9	200,000	1.0	0	100.0
21 諸収入	774,281	3.4	805,213	3.8	△ 30,932	96.2
22 市債	3,040,200	13.5	1,488,400	7.1	1,551,800	204.3
合計	22,563,000	100.0	20,964,000	100.0	1,599,000	107.6

## 1 款 市税

前年度比2.0%減の59億4,820万円を見込んでいます。減額の主な要因は、新型コロナウイルス感染症の影響による所得の減、軽減措置です。

(単位：千円、%)

区分	令和3年度	令和2年度	差引増減額 A-B	前年度対比 A/B
	A	B		
市民税	2,106,700	2,195,400	△ 88,700	96.0
個人市民税	1,874,600	1,907,400	△ 32,800	98.3
法人市民税	232,100	288,000	△ 55,900	80.6
固定資産税	2,922,700	2,957,900	△ 35,200	98.8
軽自動車税	200,800	192,800	8,000	104.1
市たばこ税	286,300	281,700	4,600	101.6
入湯税	4,100	8,000	△ 3,900	51.3
都市計画税	427,600	435,300	△ 7,700	98.2
市税合計	5,948,200	6,071,100	△ 122,900	98.0

## 2 款 地方譲与税

前年度比1.9%減の2億3,500万円を見込んでいます。

## 3～5 款 利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金

前年度比13.6%減の3,800万円を見込んでいます。

## 6 款 法人事業税交付金

昨年度の実績を考慮して1,400万円を見込んでいます。

## 7 款 地方消費税交付金

前年度比0.8%減の9億9,120万円を見込んでいます。このうち、平成26年4月からの消費税率改定に伴う地方消費税交付金の引上げ分（社会保障財源分）は5億1,920万円を見込んでいます。（P7参照）

## 8 款 ゴルフ場利用税交付金

前年度同額の700万円を見込んでいます。

## 9款 環境性能割交付金

---

前年度比23.1%減の1,230万円を見込んでいます。

## 10款 地方特例交付金

---

前年度比527.0%増の2億3,200万円を見込んでいます。増額の主なものは、新設される新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金（皆増、+1億8,600万円）です。

## 11款 地方交付税

---

国の財政計画を考慮し、前年度比6.1%減の49億500万円を見込んでいます。内訳は、普通交付税（47億2,000万円⇒41億3,500万円、△5億8,500万円）特別交付税（5億400万円⇒7億7,000万円、+2億6,600万円）です。

## 12款 交通安全対策特別交付金

---

前年度比17.0%増の620万円を見込んでいます。

## 13款 分担金及び負担金

---

前年度比1.8%減の9,647万1,000円を見込んでいます。減額の主なものは、老人ホーム入所措置費負担金（1,161万9,000円⇒956万6,000円、△205万3,000円）などです。

## 14款 使用料及び手数料

---

前年度比4.9%減の2億4,537万6,000円を見込んでいます。減額の主なものは、霊園使用料（1,925万円⇒680万円、△1,245万円）などです。

## 15款 国庫支出金

---

前年度比14.5%増の21億8,140万4,000円を見込んでいます。増額の主なものは、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金（皆増、+1億7,767万9,000円）のほか、社会資本整備総合交付金（6,900万円⇒1億3,000万円、+6,100万円）などで、減額の主なものは、防災・安全交付金（1億7,924万6,000円⇒1億2,788万1,000円、△5,136万5,000円）などです。

## 16款 県支出金

---

前年度比1.7%減の13億4,358万円を見込んでいます。減額の主なものは、地域医療介護総合確保基金事業（介護施設等整備分）補助金（6,109万1,000円、皆減）のほか、産地パワーアップ事業補助金（1億9,409万1,000円⇒1億3,672万8,000円、△5,736万3,000円）などで、増額の主なものは、食料産業・6次産業化交付金（5,290万円、皆増）などです。

## 17款 財産収入

---

前年度比1.0%減の6,448万円を見込んでいます。

## 18款 寄附金

---

前年度比100.0%増の7億10万円を見込んでいます。増額の主なものは、ふるさと寄附金です。

## 19款 繰入金

---

前年度比14.4%減の15億2,820万8,000円を見込んでいます。減額の主なものは、財政調整基金繰入金（11億7,272万5,000円⇒6億4,217万9,000円、△5億3,054万6,000円）のほか、減債基金繰入金（1億円、皆減）などで、増額の主なものは、ふるさと振興基金繰入金（2億8,250万円⇒7億4,675万円、+4億6,425万円）などです。

## 20款 繰越金

---

前年度同額の2億円を見込んでいます。

## 21款 諸収入

---

前年度比3.8%減の7億7,428万1,000円を見込んでいます。減額の主なものは、学校給食関係雑入の給食費収入（2億693万3,000円⇒1億5,260万9,000円、△5,432万4,000円）などで、増額の主なものは、市制度資金預託金返還金（2億7,000万円⇒2億9,000万円、+2,000万円）などです。

## 22款 市債

---

前年度比104.3%増の30億4,020万円を見込んでいます。増額の主なものは、市民会館維持整備事業費の増に伴う公共施設等適正管理推進事業債（5,130万円⇒11億1,220万円、+10億6,090万円）、緊急防災・減災事業債（210万円⇒2億3,400万円、+2億3,190万円）などで、減額の主なものは、旧合併特例事業債（皆減、△3億8,660万円）などです。



## ■ 一般財源の見通し

不足する財源を補う財政調整基金繰入金は、前年度比45.2%減の6億4,217万9,000円を見込んでいます。

(単位：千円、%)

区分	令和3年度	令和2年度	差引増減額 A - B	前年度対比 A / B
	A	B		
市税	5,948,200	6,071,100	△ 122,900	98.0
地方消費税交付金	991,200	999,000	△ 7,800	99.2
地方交付税	4,905,000	5,224,000	△ 319,000	93.9
臨時財政対策債	977,000	527,000	450,000	185.4
財政調整基金繰入金	642,179	1,172,725	△ 530,546	54.8
その他 ※	891,236	889,528	1,708	100.2
合計	14,354,815	14,883,353	△ 528,538	96.4

※その他：地方譲与税、地方特例交付金等

## ■ 引上げ分の地方消費税交付金の使途について

平成26年4月からの消費税率改定に伴う地方消費税交付金の引上げ分については、「社会保障4経費その他社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生）」に要する経費に充てるものとされています。

その使途については、次のとおりです。

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 5億1,920万円

(歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(単位：千円、%)

事業名	経費	財源内訳			
		特定財源	一般財源		
			社会保障財源化分 地方消費税交付金	その他	
社会福祉	社会福祉総務事業	105,086	23,300	16,760	65,026
	障がい者福祉事業	1,005,558	667,673	69,242	268,643
	福祉医療事業給付事業	246,825	88,000	32,547	126,278
	高齢者福祉事業	126,991	18,250	22,284	86,457
	児童福祉総務事業	17,471	415	3,495	13,561
	保育所事業	272,104	172,155	20,482	79,467
	母子父子福祉事業	11,257	5,555	1,168	4,534
	児童手当事業	655,800	571,310	17,314	67,176
	児童扶養手当事業	172,000	57,722	23,418	90,860
	生活保護扶助事業	294,244	229,326	13,303	51,615
小計	2,907,336	1,833,706	220,013	853,617	
社会保険	国民健康保険事業	3,386,847	3,375,135	2,400	9,312
	後期高齢者医療事業	541,055	125,012	85,257	330,786
	介護保険事業	4,449,088	3,455,394	203,633	790,061
	小計	8,376,990	6,955,541	291,290	1,130,159
保健衛生	保健衛生総務事業	31,356	2,666	5,879	22,811
	予防事業	826	0	169	657
	母子保健推進事業	14,874	5,851	1,849	7,174
	小計	47,056	8,517	7,897	30,642
合計	11,331,382	8,797,764	519,200	2,014,418	

※経費には人件費、施設管理費等の対象外経費は含まれていません。

## 歳出・款別

(単位：千円、%)

款	令和3年度当初予算額		令和2年度当初予算額		前年度との比較	
	A	構成比	B	構成比	A-B	A/B
1 議会費	178,597	0.8	188,282	0.9	△ 9,685	94.9
2 総務費	4,255,150	18.9	2,577,337	12.3	1,677,813	165.1
3 民生費	6,959,727	30.8	7,098,292	33.9	△ 138,565	98.0
4 衛生費	1,480,194	6.6	1,578,233	7.5	△ 98,039	93.8
5 労働費	26,257	0.1	28,140	0.1	△ 1,883	93.3
6 農林水産業費	1,183,914	5.2	1,237,190	5.9	△ 53,276	95.7
7 商工費	1,200,440	5.3	868,944	4.1	331,496	138.1
8 土木費	2,457,468	10.9	2,344,334	11.2	113,134	104.8
9 消防費	756,596	3.4	833,239	4.0	△ 76,643	90.8
10 教育費	1,562,185	6.9	1,689,067	8.1	△ 126,882	92.5
11 公債費	2,466,472	10.9	2,480,942	11.8	△ 14,470	99.4
12 予備費	36,000	0.2	40,000	0.2	△ 4,000	90.0
合計	22,563,000	100.0	20,964,000	100.0	1,599,000	107.6

### 款別前年度比較（増減の大きな事業）

#### 1 款 議会費

前年度比5.1%減の1億7,859万7,000円を見込んでいます。減額の主なものは、議員の欠員による議員報酬の減（6,398万2,000円⇒6,044万6,000円、△353万6,000円）などです。

#### 2 款 総務費

前年度比65.1%増の42億5,515万円を見込んでいます。増額の主なものは、市民会館のリノベーションを行う市民会館維持整備事業費（8,010万円⇒15億6,411万3,000円、+14億8,401万3,000円）、ふるさと振興基金積立金（3億5,016万4,000円⇒7億18万円、+3億5,001万6,000円）などで、減額の主なものは、防災行政無線（移動系）デジタル化整備委託料（皆減、△2,900万円）などです。

#### 3 款 民生費

前年度比2.0%減の69億5,972万7,000円を見込んでいます。減額の主なものは、北信広域連合負担金（皆減、△4億582万2,000円）などで、増額の主なものは、放課後児童クラブ統合整備事業費（2,771万4,000円⇒8,126万2,000円、+5,354万8,000円）などです。

#### 4 款 衛生費

前年度比6.2%減の14億8,019万4,000円を見込んでいます。減額の主なものは、組織編成により福祉課国保医療係が市民課へ異動したことにより、衛生費から民生費に変更になったことで国民健康保険事業特別会計繰出金（皆減、△3億5,579万3,000円）、合葬式墓地整備工事費（皆減、△1,317万9,000円）などで、増額の主なものは、新型コロナウイルスワクチン接種事業費（皆増、+2億1,393万8,000円）などです。

## 5款 労働費

---

前年度比6.7%減の2,625万7,000円を見込んでいます。減額の主なものは、雇用対策用備品購入費（皆減、△100万円）などです。

## 6款 農林水産業費

---

前年度比4.3%減の11億8,391万4,000円を見込んでいます。減額の主なものは、売れる農業推進事業費（3,300万4,000円⇒2,176万6,000円、△1,123万8,000円）などで、増額の主なものは、林道矢崎線改良工事費（1,253万1,000円⇒2,266万円、+1,012万9,000円）などです。

## 7款 商工費

---

前年度比38.1%増の12億44万円を見込んでいます。増額の主なものは、豊田観光施設維持整備事業費（1,818万5,000円⇒1億9,637万6,000円、+1億7,819万1,000円）などで、減額の主なものは、信州中野商工会議所移転改修費補助金（皆減、△5,000万円）などです。

## 8款 土木費

---

前年度比4.8%増の24億5,746万8,000円を見込んでいます。増額の主なものは、支障物件補償料（2,660万円⇒1億6,200万円、+1億3,540万円）、道路用地取得費（408万円⇒6,968万円、+6,560万円）などで、減額の主なものは、道路改良工事費（1億2,300万円⇒4,270万円、△8,030万円）などです。

## 9款 消防費

---

前年度比9.2%減の7億5,659万6,000円を見込んでいます。減額の主なものは、岳南広域消防組合負担金（6億7,687万2,000円⇒6億4,190万2,000円、△3,497万円）などで、増額の主なものは、消防施設維持整備事業費の車両購入費（皆増、+185万円など）です。

## 10款 教育費

---

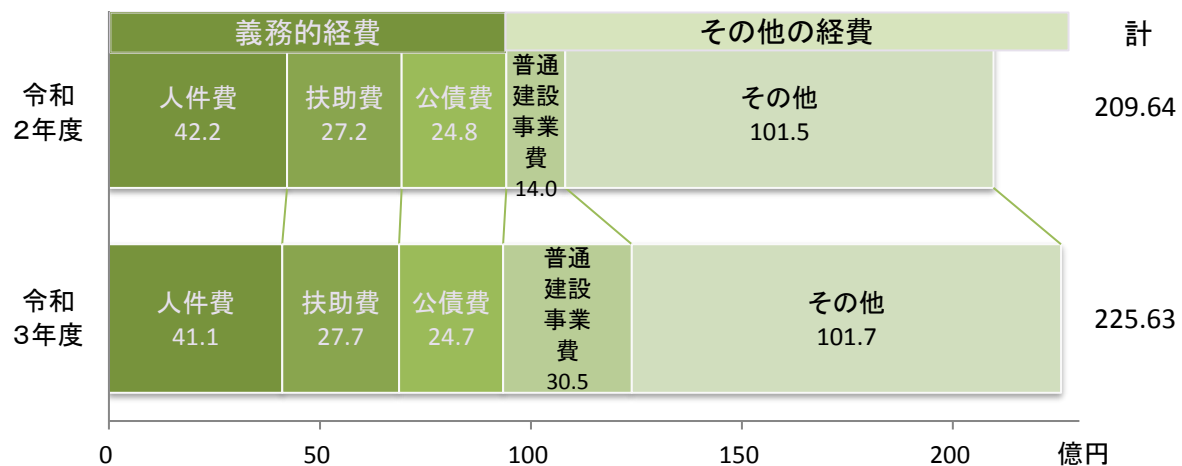
前年度比7.5%減の15億6,218万5,000円を見込んでいます。減額の主なものは、小学校教師用教科書及び指導書購入費（皆減、△3,892万5,000円）、中央公民館冷暖房機改修工事費（皆減、△2,880万円）などで、増額の主なものは、中学校教師用教科書及び指導書購入費（皆増、+838万8,000円）などです。

## 歳出・性質別

(単位：千円、%)

区分	令和3年度当初予算額		令和2年度当初予算額		前年度との比較	
	A	構成比	B	構成比	A-B	A/B
1 人件費	4,105,862	18.2	4,221,728	20.1	△ 115,866	97.3
2 物件費	3,282,218	14.5	3,111,048	14.8	171,170	105.5
3 維持補修費	395,712	1.8	374,474	1.8	21,238	105.7
4 扶助費	2,770,187	12.3	2,716,861	13.0	53,326	102.0
5 補助費等	3,771,473	16.7	4,316,358	20.6	△ 544,885	87.4
6 普通建設事業費	3,049,613	13.5	1,397,834	6.7	1,651,779	218.2
補助事業費	488,322	2.2	298,203	1.4	190,119	163.8
単独事業費	2,561,291	11.4	1,099,631	5.2	1,461,660	232.9
7 公債費	2,466,472	10.9	2,480,942	11.8	△ 14,470	99.4
8 積立金	765,483	3.4	423,168	2.0	342,315	180.9
9 投資及び出資金	0	0.0	0	0.0	0	—
10 貸付金	299,800	1.3	288,600	1.4	11,200	103.9
11 繰出金	1,620,180	7.2	1,592,987	7.6	27,193	101.7
12 予備費	36,000	0.2	40,000	0.2	△ 4,000	90.0
合計	22,563,000	100.0	20,964,000	100.0	1,599,000	107.6

## 性質別歳出予算の前年度対比



## 主な性質別前年度比較（増減の大きなもの）

### ■ 人件費

前年度比2.7%減の41億586万2,000円を見込んでいます。減額は主に、一般職退職手当（1億7,841万5,000円⇒8,890万7,000円、△8,950万8,000円）などです。

## ■ 物件費

前年度比5.5%増の32億8,221万8,000円を見込んでいます。増額は主にふるさと寄附金事業費の消耗品費（返礼品等購入費）（1億2,933万7,000円⇒2億7,330万円、+1億4,396万3,000円）、新型コロナウイルスワクチン接種事業費の予防接種委託料（皆増、+8,352万円）などで、減額の主なものは、小学校教師用教科書及び指導書購入費（皆減、△3,892万5,000円）などです。

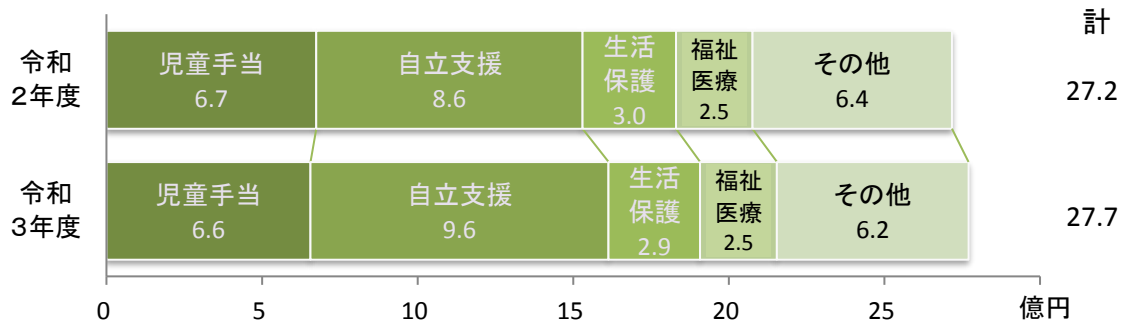
## ■ 維持補修費

前年度比5.7%増の3億9,571万2,000円を見込んでいます。増額の主なものは、消雪施設修繕工事費（250万円⇒5,770万円、+5,520万円）などで、減額の主なものは、し尿等投入施設機器等交換修繕工事費（皆減、△2,444万4,000円）などです。

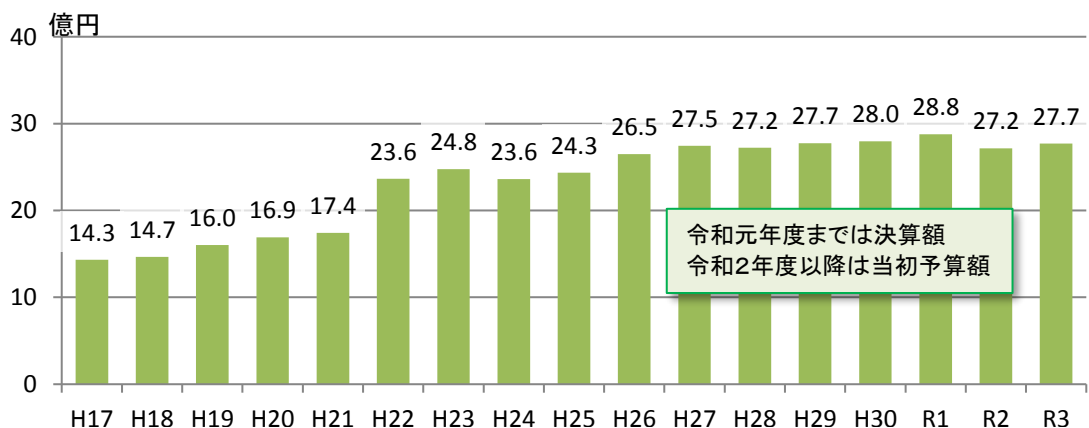
## ■ 扶助費

前年度比2.0%増の27億7,018万7,000円を見込んでいます。増額の主なものは、自立支援事業費（8億5,533万円⇒9億5,781万7,000円、+1億248万7,000円）などで、減額の主なものは、児童手当給付事業費（6億7,440万円⇒6億5,580万円、△1,860万円）、高齢者在宅サービス事業費（2,442万8,000円⇒697万1,000円、△1,745万7,000円）などです。

### 扶助費の事業別前年度対比



### 扶助費の推移



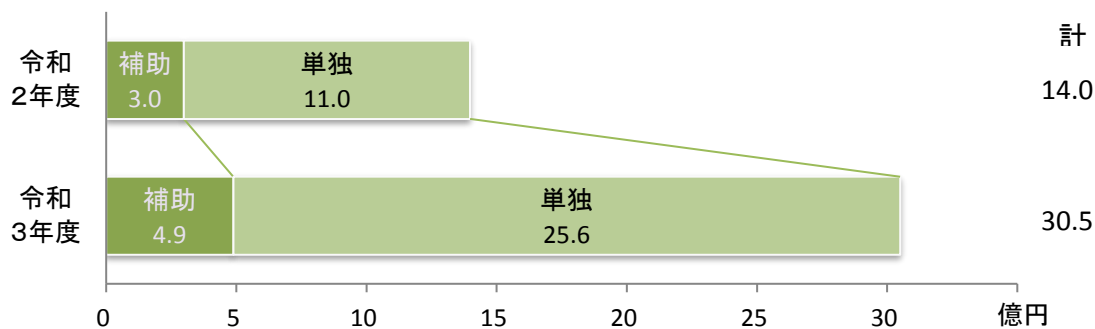
## ■ 補助費等

前年度比12.6%減の37億7,147万3,000円を見込んでいます。減額の主なものは、北信広域連合が開設した老人ホームてるさとに係る分担金（皆減、△4億582万2,000円）などで、増額の主なものは、北信保健衛生施設組合分担金（一般・じん芥）（3億5,685万4,000円⇒4億673万円、+4,987万6,000円）などです。

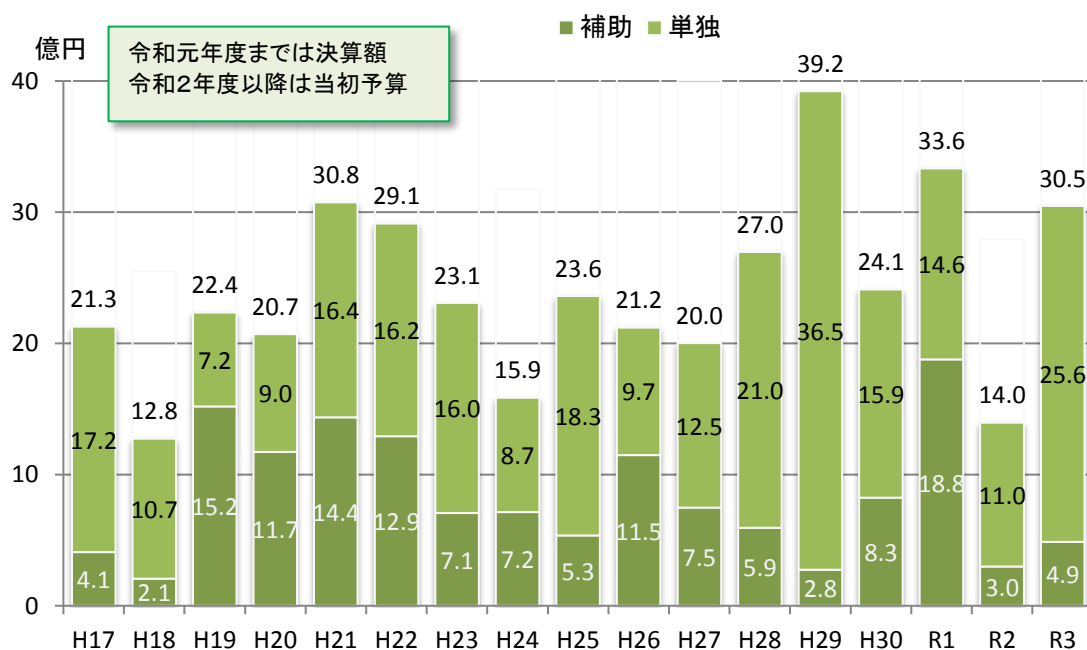
## ■ 普通建設事業費

前年度比118.2%増の30億4,961万3,000円を見込んでいます。増額の主なものは、市民会館維持整備事業費（8,000万円⇒15億6,401万3,000円、+14億8,401万3,000円）などで、減額の主なものは、公立保育所維持整備事業費（1億938万円⇒650万円、△1億288万円）です。

### 普通建設事業費補助単独別前年度比



### 普通建設事業費の推移



## ■ 繰出金

前年度比1.7%増の16億2,018万円を見込んでいます。増額は主に後期高齢者医療事業特別会計繰出金で、主な特別会計への繰出金は下表のとおりです。

(単位：千円)

区分	令和3年度当初 A	令和2年度当初 B	当初比較 A-B
国民健康保険事業	366,624	355,793	10,831
後期高齢者医療事業	138,867	124,981	13,886
介護保険事業	706,955	711,498	△ 4,543

## 市債・基金残高の状況

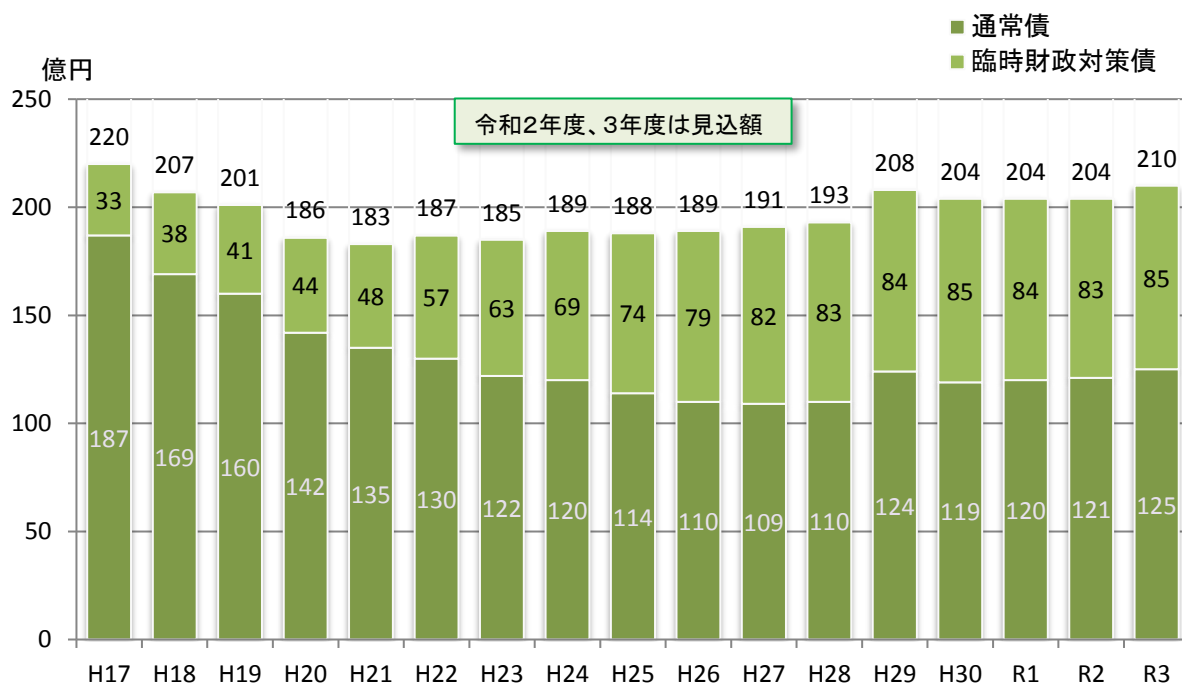
### ■ 一般会計市債残高見込み

市債残高は、前年度見込みから6億3,843万2,000円増加します。元金の償還については、24億176万8,000円（前年度比+392万8,000円）で、老人ホームてるさと建設事業に係る分担金等旧合併特例債などの増を見込んでいます。

(単位：千円)

区分	令和3年度末見込	令和2年度末見込	令和元年度末
一般会計	21,038,890	20,400,458	20,427,695
臨時財政対策債	8,531,828	8,288,448	8,427,450
通常債	12,507,062	12,112,010	12,000,245

### 市債残高の推移



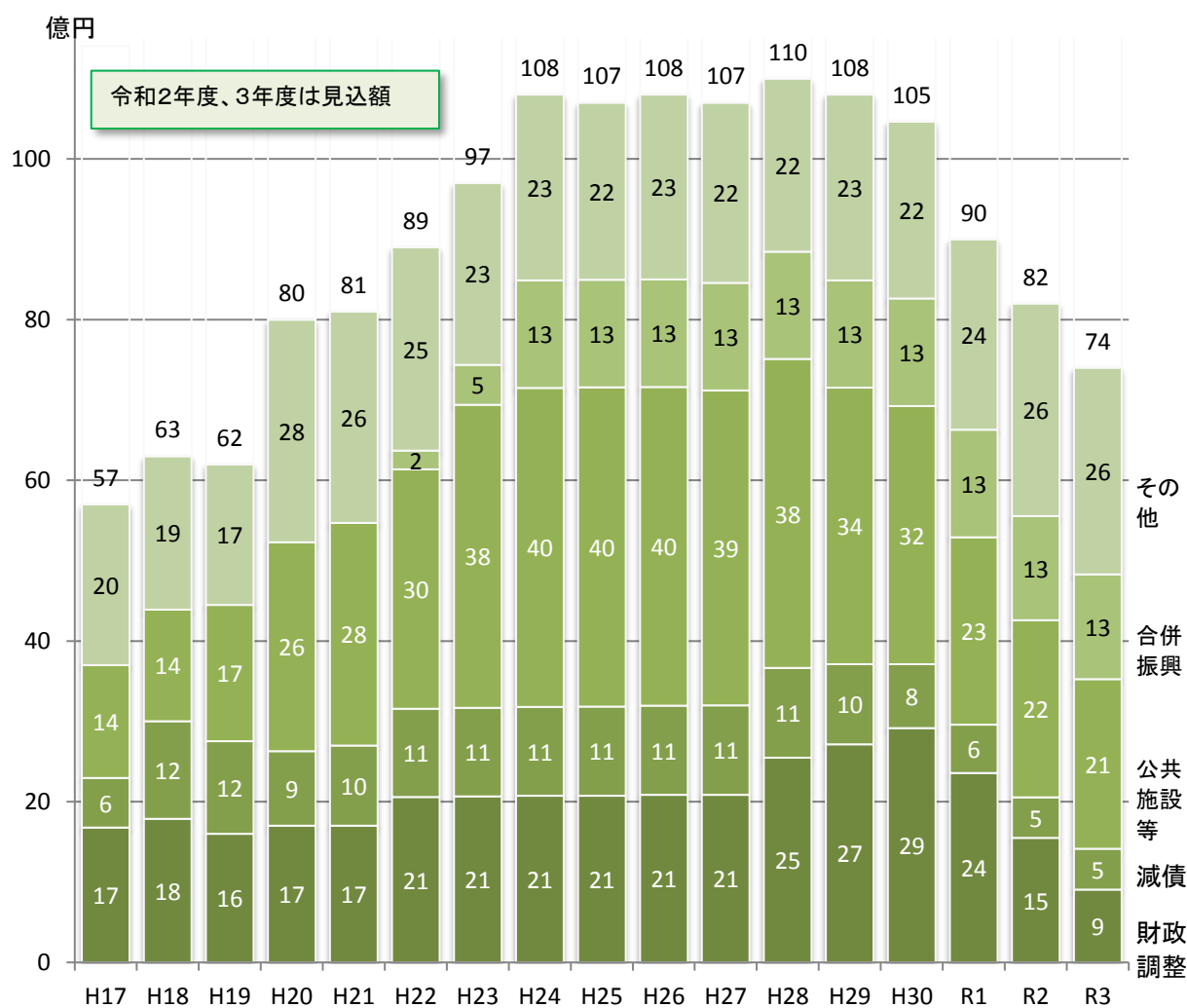
## ■ 一般会計基金残高見込み

歳入の確保と歳出の削減に努めながら、急激な税収入の落込みや不慮の災害などに対応するため、また、各種施策を確実に推進するために基金残高の確保に努めます。

(単位：千円)

区分	令和3年度末見込	令和2年度末見込	令和元年度末
財政調整基金	907,324	1,548,603	2,357,562
減債基金	508,615	505,015	601,315
公共施設等整備基金	2,108,714	2,206,414	2,332,788
合併振興基金	1,305,440	1,294,440	1,337,049
その他の基金	2,588,980	2,625,827	2,390,052
合計	7,419,073	8,180,299	9,018,766

## 基金残高の推移





## 5

# 主な事業

第2次中野市総合計画前期基本計画（平成28年度～令和3年度）に掲げた6つの施策体系ごとに、令和3年度当初予算に計上した事業のうち、「中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「実施計画」に計上した主な事業の概要を掲載するものです。

### 第2次総合計画前期基本計画施策体系

#### ■ 将来都市像 『 緑豊かなふるさと 文化が香る元気なまち 』

##### 基本政策

- ① 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり
- ② 支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり
- ③ にぎわいと活力あふれるまちづくり
- ④ ふるさとを学び育つ文化のまちづくり
- ⑤ 安心・安全な住みよいまちづくり
- ⑥ 市民参加と協働のまちづくり

##### 凡例

(新) : 新規事業（来年度も継続予定のある事業）

事業名（ ） : ※予算額

(臨) : 臨時事業（本年度のみの事業）

(拡) : 拡大事業（内容を拡充した事業）

(継) : 継続事業

(実) : 実施計画計上事業

(戦) : 中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略計上事業）

※事業全体の予算額を指します。

## ① 未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり

<b>(継)子育て応援事業 (529万7,000円)</b>	子育て課
<p>乳幼児世帯の経済的負担の軽減のため、2歳未満の乳幼児のいる世帯へ子育て用品の支給を行います。また、「ファミリー・サポート・センター」機能の充実を図るとともに、子育てが一時的に困難となった児童を、一定期間養育及び保護します。</p> <p>(拡)(実)(戦)子育て用品給付事業</p>	
<b>(新)結婚新生活支援事業 (1,198万8,000円)</b>	子育て課
<p>婚姻に伴う経済的負担の軽減を図るため、新婚世帯を対象に、住居費及び引越し費用の一部を補助します。また、マッチングシステムの構築を図り、若い世代の結婚の希望を実現します。</p> <p>(新)(実)結婚新生活支援事業補助金</p>	
<b>(新)子育て拠点施設整備事業 (500万円)</b>	子育て課
<p>子育て環境の充実を図るため、新子育て拠点施設の整備を進めます。</p> <p>(新)(実)子育て拠点施設整備事業</p>	
<b>(継)小・中学校ICT活用推進事業 (8,700万9,000円)</b>	学校教育課
<p>GIGAスクール構想により整備されたタブレット端末等ICTを活用し、充実した教育活動を推進します。</p> <p>(新)(実)(戦)ICT支援員配置事業</p>	

## ② 支えあい健やかに暮らせる健康長寿のまちづくり

<b>(継)障がい者福祉事務 (1,074万1,000円)</b>	福祉課
<p>障がい者の就労の安定を図るため、農福連携事業を行います。また、災害時住民支え合いマップの作成を通じ、地域が支え合う福祉体制の確立を目指します。</p> <p>(臨)(実)災害時住民支え合いマップ作成事業</p>	
<b>(継)高齢者在宅サービス事業 (1,928万8,000円)</b>	高齢者支援課
<p>買い物弱者である高齢者世帯等の生活の利便性を確保するため、移動販売に要する経費に対し、補助を行います。</p> <p>(新)(実)買い物弱者支援事業補助金</p>	
<b>(新)高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業 (1,136万4,000円)</b>	高齢者支援課
<p>医療介護データを分析して地域の健康課題を把握し、健康課題を抱える高齢者を適切な医療介護サービスにつなげることで、介護予防だけでなく疾病重症化予防の促進を図ります。</p> <p>(新)(実)高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業</p>	
<b>(継)診療体制支援事業 (4,472万9,000円)</b>	健康づくり課
<p>常に安心して高度な医療サービスを受けるため、不採算部門を含む地域医療を提供する公的病院に対して補助を行います。</p> <p>(新)(実)公的病院等運営事業補助金</p>	

### ③ にぎわいと活力あふれるまちづくり

<b>(継) 担い手育成支援事業 (8,544万円)</b>	<b>農政課</b>
<p>地域農業の担い手を確保・育成するため、農業後継者、新規参入者等に対し助成を行います。また、農業者等が取り組む商品開発や販路開拓の取組及び加工・販売施設等の整備を支援します。</p> <p>(継)(実)(戦) 農業次世代人材投資資金 (旧青年就農給付金)  (新)(戦) 食料産業・6次産業化交付金</p>	

<b>(継) まちづくり推進事業 (1,205万7,000円)</b>	<b>営業推進課</b>
<p>団体等が行うイベントを通じ、生産者、事業者及び消費者を結び付けることで、市場開拓や産業の創出につなげ、まちなかの賑わいと地域経済の活性化を図ります。</p> <p>(新)(実)(戦) 中野市マルシェ開催事業補助金</p>	

<b>(継) 観光振興事業 (2,662万9,000円)</b>	<b>営業推進課</b>
<p>千曲川・高社山を舞台とする環境アウトドアスポーツイベントの開催を通じ、近隣市町村や観光関係団体と連携宣伝活動をすることで、市への誘客を図ります。また、市内観光地を巡るバスを無料で運行することで、地域資源を魅力的・効果的に発信します。</p> <p>(新)(実) 市内観光地無料周遊バス</p>	

<b>(新) 関係人口創出事業 (1,434万7,000円)</b>	<b>営業推進課</b>
<p>地方と関わりたい都市圏等の人材と本市のヒト・モノ・コトを結び付け、地域資源の掘り起こしや、地域課題の「見える化」を行い、関係人口の創出・拡大を図ります。</p> <p>(新)(実)(戦) 関係人口創出事業</p>	

### ④ ふるさとを学び育つ文化のまちづくり

<b>(継) 市民会館維持整備事業 (15億6,411万3,000円)</b>	<b>文化スポーツ振興課</b>
<p>老朽化した市民会館を全面改修し、利用者の安全性を確保するとともに、機能性及び利便性の向上を図ります。</p> <p>(臨)(実)(戦) 市民会館リノベーション工事・監理業務委託</p>	

<b>(臨) 市民会館運営準備事業 (712万4,000円)</b>	<b>文化スポーツ振興課</b>
<p>市民会館の運営理念を策定し、開館後の自主事業の実施に向け準備を整えます。また、休館中においても文化芸術活動が停滞しないよう音楽団体、文化芸術団体等と協働した文化芸術祭を実施します。</p> <p>(臨)(実)(戦) 信州なかの文化芸術祭事業負担金  (臨)(実) 運営理念策定ワークショップ  (臨)(実) 会館ロゴマークの公募</p>	

<b>(継) 高遠山古墳保存整備事業 (1,308万円)</b>	<b>生涯学習課</b>
<p>善光寺平最古級の前方後円墳である県史跡「高遠山古墳」の保存を図ります。また、古墳活用専門委員会を設置し、郷土資料として活用するための活用計画案を策定します。</p> <p>(継)(実) 高遠山古墳整備工事</p>	

## ⑤ 安心・安全な住みよいまちづくり

<b>(継)防災施設管理事業 (1,498万9,000円)</b>	<b>危機管理課</b>
<p>災害時等における情報伝達を確実にを行うため、防災行政無線（同報系）設備の修繕を行います。</p> <p>(新)(実)防災行政無線（同報系）屋外拡声子局バッテリー交換</p>	

<b>(継)し尿等投入施設管理等事業 (8,898万3,000円)</b>	<b>環境課</b>
<p>ランニングコストの抑制と機器への負荷軽減を図り、し尿等投入施設を安定的に運営するため、設備改修を実施します。</p> <p>(新)(実)し尿等投入設備改修工事・施工設計監理業務委託</p>	

<b>(継)河川改修事業 (4,338万円)</b>	<b>道路河川課</b>
<p>快適な市民生活の維持向上や安全のため、市の管理する河川の豪雨時等の溢水防止対策及び排水路整備等を実施し、災害の未然防止及び軽減を図ります。</p> <p>(新)(実)100ミリ安心プラン対策事業中野市総合内水対策計画策定業務</p> <p>(新)(実)本沢川水防倉庫設置等工事</p>	

<b>(継)空家等対策事業 (3,180万5,000円)</b>	<b>都市計画課</b>
<p>年々増加する市内の空き家について、利活用の促進を図ります。また、官民連携により移住定住環境の提供、移住者と空き家のマッチングを行います。</p> <p>(新)(実)空き家利活用人材育成事業</p> <p>(新)(実)空き家現地外観実態調査事業</p> <p>(新)(実)特設ウェブサイト100均空き家マッチング対応窓口設置及び管理委託</p> <p>(新)(実)空き家啓発ハンドブック制作委託</p> <p>(新)(実)空き家利活用等補助</p>	

## ⑥ 市民参加と協働のまちづくり

<b>(継)政策推進事業 (7億476万3,000円)</b>	<b>政策情報課</b>
<p>市行政の基本的施策の企画、諸計画の調整を行います。また、第2次中野市総合計画に定める「緑豊かなふるさと文化が香る元気なまち」の実現に向け、基本構想具現化のための後期基本計画を策定します。</p> <p>(臨)(実)第2次中野市総合計画・後期基本計画策定業務</p>	

<b>(継)情報政策推進事業 (6,953万6,000円)</b>	<b>政策情報課</b>
<p>業務の効率化を図るため、情報系仮想化基盤について、ファイルサーバ更新等を行います。また、デジタル化の推進に向けた基礎となる環境の整備を行います。</p> <p>(臨)(実)情報系ファイルサーバ等更新事業</p> <p>(新)(実)自治体向けチャットツール導入事業</p>	

<b>(継)情報通信施設管理事業 (3,086万円)</b>	<b>政策情報課</b>
<p>豊田地域のケーブルテレビサービスを提供している同軸ケーブル設備の老朽化に伴い、光ケーブル設備へ更改することで、テレビ難視聴地域の解消を図ります。</p> <p>(新)(実)情報通信施設更改設計基本実施設計業務</p>	

## 6 特別会計予算

(単位：千円、%)

会計名	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額 B	前年度との比較	
			A-B	A/B
国民健康保険事業特別会計	4,959,489	4,822,871	136,618	102.8
後期高齢者医療事業特別会計	556,115	537,129	18,986	103.5
介護保険事業特別会計	4,655,318	4,734,612	△ 79,294	98.3
倭財産区事業特別会計	687	625	62	109.9
永田財産区事業特別会計	577	504	73	114.5
中野財産区事業特別会計	2,922	1,561	1,361	187.2
合計	10,175,108	10,097,302	77,806	100.8

### ■ 国民健康保険事業特別会計 49億5,948万9,000円 前年度対比1億3,661万8,000円増(102.8%)

国民健康保険事業では、保険給付費33億9,895万余円、国民健康保険事業費納付金13億3,621万円、保険事業費6,696万余円を見込んでいます。

歳入は、国民健康保険税11億2,756万余円、県支出金の保険給付費等交付金34億3,669万余円、一般会計繰入金3億6,662万余円を見込んでいます。

### ■ 後期高齢者医療事業特別会計 5億5,611万5,000円 前年度対比1,898万6,000円増(103.5%)

後期高齢者医療事業では、後期高齢者医療広域連合納付金5億4,105万余円が主なものです。

歳入は、後期高齢者医療保険料4億1,604万余円、一般会計繰入金1億3,886万余円を見込んでいます。

### ■ 介護保険事業特別会計 46億5,531万8,000円 前年度対比7,929万4,000円減(98.3%)

介護保険事業では、各種介護サービスの保険給付費43億3,086万余円、地域支援事業費2億3,124万余円を見込んでいます。

歳入は、保険料9億6,136万円、国庫支出金11億1,658万円、県支出金6億5,326万円、支払基金交付金12億663万余円、一般会計繰入金7億695万余円を見込んでいます。

### ■ 倭財産区事業特別会計 68万7,000円 前年度対比6万2,000円増(109.9%)

倭財産区の適正な運営に必要な経常経費を見込んでいます。

### ■ 永田財産区事業特別会計 57万7,000円 前年度対比7万3,000円増(114.5%)

永田財産区の適正な運営に必要な経常経費を見込んでいます。

### ■ 中野財産区事業特別会計 292万2,000円 前年度対比136万1,000円増(187.2%)

中野財産区の適正な運営に必要な経常経費を見込んでいます。

## 7

## 企業会計予算

(単位：千円、%)

会計名	令和3年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額 B	前年度との比較	
			A-B	A/B
下水道事業会計 <sup>※</sup>	3,874,159	3,871,325	2,834	100.1
収益的收入	2,140,064	2,201,018	△ 60,954	97.2
収益の支出	2,071,978	2,138,238	△ 66,260	96.9
資本的收入	1,208,355	1,099,833	108,522	109.9
資本の支出	1,802,181	1,733,087	69,094	104.0
水道事業会計 <sup>※</sup>	1,596,388	1,471,759	124,629	108.5
収益的收入	1,150,845	1,162,222	△ 11,377	99.0
収益の支出	956,654	969,652	△ 12,998	98.7
資本的收入	306,583	177,731	128,852	172.5
資本の支出	639,734	502,107	137,627	127.4

※下水道事業会計、水道事業会計：収益的支出と資本的支出の合計額

## ■ 下水道事業会計

・ 収益的收入 21億4,006万4,000円 前年度対比6,095万4,000円減(97.2%)

  下水道使用料 7億6,288万3,000円

・ 収益の支出 20億7,197万8,000円 前年度対比6,626万円減(96.9%)

  営業費用 18億1,180万5,000円

・ 資本的收入 12億835万5,000円 前年度対比1億852万2,000円増(109.9%)

  企業債 6億9,270万円

  補助金 4,960万円

・ 資本的支出 18億218万1,000円 前年度対比6,909万4,000円増(104.0%)

  建設改良費 2億7,403万円

  企業債償還金 15億2,604万8,000円

## ■ 水道事業会計

・ 収益的收入 11億5,084万5,000円 前年度対比1,137万7,000円減(99.0%)

  給水収益 10億160万3,000円

・ 収益の支出 9億5,665万4,000円 前年度対比1,299万8,000円減(98.7%)

  営業費用 8億7,026万6,000円

・ 資本的收入 3億658万3,000円 前年度対比1億2,885万2,000円増(172.5%)

  企業債 2億7,590万円

  負担金 1,763万4,000円

・ 資本的支出 6億3,973万4,000円 前年度対比1億3,762万7,000円増(127.4%)

  建設改良費 3億9,326万9,000円

  企業債償還金 2億4,646万5,000円

## 8 新型コロナウイルス感染症対策

<b>情報政策推進事業費</b>	<b>政策情報課</b>
情報系ファイルサーバ等を更新・増強してペーパーレス化を推進します。 (990万円) WEB会議の環境を整えることで、非接触での業務を推進します。(94万2,000円) チャットツール(ロゴチャット)を導入し、テレワークを実施するための基盤とします。(244万9,000円)	
<b>賦課徴収事務費</b>	<b>税務課</b>
固定資産税や軽自動車税(種別割)などで、スマートフォンアプリを利用した納税ができるようにします。(4万7,000円)	
<b>保健衛生総務事務費</b>	<b>健康づくり課</b>
消毒液、マスクを追加購入します。(21万6,000円)	
<b>新型コロナウイルスワクチン接種事業費</b>	<b>健康づくり課</b>
新型コロナウイルス感染症のワクチンの臨時接種を実施します。 (2億1,393万8,000円)	
<b>傷病手当金(国保特会)</b>	<b>市民課</b>
感染症対策として、被保険者が感染した場合又は感染が疑われた場合に、その療養のため労務に服することができなかった期間、傷病手当金を支給します。 (85万3,000円)	
<b>金融対策事業費</b>	<b>営業推進課</b>
新型コロナウイルス感染症対策資金融資利子補給金を令和3年6月まで延長し、交付します。(910万円)	
<b>小・中学校運営事業費</b>	<b>学校教育課</b>
市内小・中学校において、消毒液等の保健衛生用品を購入します。(172万円)	
<b>参議院議員補欠選挙費・衆議院議員総選挙費・市議会議員一般選挙費</b>	<b>選挙管理委員会事務局</b>
感染症対策として、投・開票所で使用する手指消毒液等を購入します。また、開票時間の短縮と事務従事者の削減を図るため、投票用紙読取分類機を購入します。 (621万9,000円)	

## 9 廃止・縮小した事業

### 【廃止事業】

中野市政策研究所（政策推進事業費）	政策情報課
わくわくミーティング（地域活性化推進事業費）	政策情報課
地域医療従事医師奨学資金貸付金（医師確保対策事業費）	健康づくり課
豊田社会就労センター豊井分場（社会就労センター管理事業費ほか）	社会就労センター
合同金婚式（高齢者祝賀事業費）	高齢者支援課
介護サービス利用奨励給付金（高齢者在宅サービス事業費）	高齢者支援課
信州なかの音楽祭事業負担金（文化芸術振興事業費）	文化スポーツ振興課
まちなか音楽会（まちづくり推進事業費）	営業推進課
小学校統合推進事業費	学校教育課

### 【縮小事業】

豊田支所宿日直業務（一般管理事務費）	庶務課
医師研究資金貸付金（医師確保対策事業費）	健康づくり課
重度心身障がい者等在宅介護者慰労金（在宅福祉費）	福祉課
要介護高齢者移送サービス費助成金ほか（高齢者在宅サービス事業費）	高齢者支援課
要介護高齢者等介護用品給付費（介護特会・家族介護支援事業費）	高齢者支援課
中学生海外短期留学事業（中学校外国語教育推進事業費）	学校教育課
学んで育てる市民のつどい（生涯学習推進事業費）	生涯学習課



# 参考

## 会計別市債・基金残高の状況

### 市債残高の推移

(単位：千円)

会計名	R元年度末 残高	R2年度末 残高見込	令和3年度中(予算額)		R3年度末 残高見込
			増(借入)額	減(元金償還)額	
一般会計	20,427,695	20,400,458	3,040,200	2,401,768	21,038,890
うち臨時財政対策債	8,427,450	8,288,448	977,000	733,620	8,531,828
国民健康保険事業特別会計	99,000	66,000	0	33,000	33,000
下水道事業会計	16,575,097	15,770,740	692,700	1,526,048	14,937,392
水道事業会計	3,201,028	3,100,777	275,900	246,465	3,130,212
合計	40,302,820	39,337,975	4,008,800	4,207,281	39,139,494

### 基金残高の推移

(単位：千円)

基金の種類及び名称	R元年度末 残高	R2年度末 残高見込	令和3年度中(予算額)		R3年度末 残高見込
			増(積立)額	減(取崩)額	
財政調整基金	2,357,562	1,548,603	900	642,179	907,324
減債基金	601,315	505,015	3,600	0	508,615
公共施設等整備基金	2,332,788	2,206,414	5,300	103,000	2,108,714
主要三基金小計	5,291,665	4,260,032	9,800	745,179	3,524,653
職員退職手当基金	978,804	1,003,604	24,800	0	1,028,404
車両購入基金	22,900	22,950	50	0	23,000
合併振興基金	1,337,049	1,294,440	11,000	0	1,305,440
ふるさと振興基金	405,220	610,524	700,180	746,750	563,954
文化芸術振興基金	24,287	34,341	31	500	33,872
社会福祉基金	441,600	435,898	6,444	6,443	435,899
農業農村活性化基金	55,349	55,405	50	0	55,455
森林環境譲与税基金	6,364	18,494	6,520	0	25,014
豊田ふるさと交流館施設整備基金	7,397	7,405	2	6,282	1,125
斑尾高原体験交流館施設等整備基金	6,392	2,226	1	2,149	78
渇水対策基金	435,561	428,799	6,604	13,227	422,176
情報通信施設整備基金	6,178	6,181	0	6,178	3
一般会計 合計	9,018,766	8,180,299	765,482	1,526,708	7,419,073
国民健康保険財政調整基金	53,061	72,403	13	17,600	54,816
介護給付費準備基金	236,700	215,492	73	5,567	209,998
倭財産区財産造成基金	21,072	20,945	7	192	20,760
永田財産区財産造成基金	15,958	15,615	6	527	15,094
中野財産区財産管理基金	17,200	18,107	598	1,500	17,205
特別会計基金計	343,991	342,562	697	25,386	317,873
運用基金					
奨学基金(現金)	58,364	58,375	21	0	58,396
福祉医療費資金貸付基金	1,002	1,003	1	0	1,004
運用基金 合計	59,366	59,378	22	0	59,400
合計	9,422,123	8,582,239	766,201	1,552,094	7,796,346

中 野 市

総務部 財政課 財政係

〒383-8614 中野市三好町一丁目3番19号

Tel. 0269-22-2111 Fax. 0269-26-0349

<http://www.city.nakano.nagano.jp/>